“主はすべてのものに恵みを与え、造られたすべてのものを憐れんで下さいます”

(詩編 145.9)

詩編のなかで、神は優しさあふれる母のような存在としてご自身を表わされます。

いつくしみ深く、憐れみに満ち、怒るにおそく、その愛は偉大。

神は、造られたすべてのものを人間の手にお委ねになりました。

神のご計画である愛と正義に沿って平和を築きながら、すべての被造物を治め、神の協力者となることを、人間に望まれたのです。

でも残念なことに、私たちの周りでは、弱い立場の人が不正を被ったり、自然が著しく破壊されたりするのを目にします。

その原因の一つは、多くの人の無関心です。さらに、豊かな自然や資源を人類の共有財産とは考えず、何でも自分の利益のために利用しようとする利己心があげられるでしょう。

私たちも、休日や仕事の合間に自然に触れる機会を少しでも持てたら

すべてのものをいつくしみ育んで下さる神の存在を身近に感じ、そのいつくしみに私たちもすっぽり包まれている幸せを思う時、新たな希望が湧いてきます。

Adattamento a cura del Centro Gen3

movimento dei focolari

地球：ともに暮らす家

自分や、家族のためにも、自然を大切にし、他の人の必要を考慮するシンプルなライフスタイルを選ぶこと。

それをもっと必要としている人と分かち合うこと。そうすれば、周りの人々に、恵みといつくしみに満ちた神を、証しすることができるでしょう。

私たちの目標を達成するために、たくさんのことができます！